

会長就任挨拶 サステナブルな石油学会の構築に向けて
..... 早稲田大学 松方正彦.....381

座談会 最新の解析・予測による触媒科学の発展.....382

北海道大学 長谷川淳也, 奈良先端科学技術大学院大学 高山大鑑,
産業技術総合研究所 難波哲哉, 名古屋大学 唯 美津木

メカノケミカル有機合成技術の社会実装に向けた取り組み
..... メカノクロス 齋藤智久.....395

有機溶媒に依存しない新たな製造手法であるメカノケミカル有機合成につ
いて、その技術的特徴および市場動向を概観するとともに、本技術の社会実
装を主導する株式会社メカノクロスの事業戦略と将来展望を紹介した。

岩石蓄熱技術によるカーボンニュートラル社会実現へ向けた
実証運転検証 東芝 三木浩睦.....401

蓄エネルギー技術の1つとして、岩石蓄熱技術の社会実装へ向けた開発を
行っている。蓄熱縮小試験機による岩石蓄熱の熱特性評価試験概要、および
実証機（10 MWh 級）による今後の展開について述べた。

脱炭素・安全保障強化・地方創生に向けた国内森林資源を
活用したグリーンケミカル プラチナ構想ネットワーク 鎌形太郎.....409

脱炭素と経済安全保障強化、地方創生に向けて策定した「ビジョン 2050、
日本が輝く森林循環経済」の実現のためのグリーンケミカルの変換技術と企
業の取り組み動向、国内森林資源を活用した事業モデルの展望を解説した。

液固相分離による大気からの二酸化炭素高速回収技術
..... 東京都立大学 山添誠司.....416

大気中の二酸化炭素回収技術は、2050年カーボンニュートラル実現のため
に必要不可欠な技術である。筆者らが取り組んでいる、液固相分離技術を
利用した高速 Direct Air Capture 技術について紹介した。

燃料ガスヘッダー内移動組成と CO₂ 排出量のオンライン
デジタル表示 E テックコンサル 本田達穂.....422

工場内燃料ガスヘッダー内のガス性状は変動するため、ガス組成や燃焼熱、
CO₂ 排出量をオンラインでデジタル表示する技術を紹介した。加熱炉の効率
診断やエネルギー管理、CO₂ 排出量等の正確な計算把握に貢献できる。

PETROTECH JUN. 2026 VOL.49 NO.6

本誌の内容・企画に関してご意見・ご要望を E-mail (book@sekiyu-gakkai.or.jp) でお寄せください。

石油・エネルギー産業の量子コンピューター活用、「両利き」の視点 QunaSys 越智由浩.....430

石油・エネルギー産業において量子コンピューターへの関心が高まっている。その産業活用を進めるうえで、既存業務の高度化と新価値探索を両立する「両利き」の視点から、実践に向けた考え方を述べた。

電場アシスト触媒による低温での N₂O 直接分解プロセス 東京科学大学 重本彩香.....436

高い温室効果係数をもつ N₂O の削減が求められるなか、電場アシストにより過剰酸素 / 水蒸気共存下でも低温で高効率に N₂O 分解ができることを示し、その触媒特性と反応機構を紹介した。

- カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーに資する技術紹介
- (12) **メタクリル酸メチルおよびアクリル樹脂のサステイナブル化** 三菱ケミカル 二宮 航.....442
 - (13) **カーボンニュートラルに向けたコンクリートの CO₂ 削減・固定技術** 鹿島建設 山野泰明.....447

石油・石油化学業界で身に付く・役立つおススメ資格 (第 11 回)
化学分析技能士ライオン 戸堀悦雄.....451

国家資格である技能検定の中で石油化学業界に関連する化学分析技能士について、資格の背景、種類、取得時のメリットとともに、試験で問われる力や合格率などを業界の仕事に即して解説した。

◀ **目次裏統計** ▶ 石油化学製品生産量，輸入量，輸出量，出荷単価の年別推移 (1) 目次裏

◀ **私事白書** ▶ キムチに人生を変えられた話 ENEOS 内木武虎.....408

◀ **讚嘆石油史!** ▶ 戦争の終結 沙外白雲.....421

◀ **エネルギー知ってるはず!?** ▶ (136) CORSIA428

◀ **My 研究室ライフ** ▶ 東京科学大学 横井研究室東京科学大学 園田海斗.....429

◀ **最近始めたこと** ▶ お酒をたしなむ，ながら運動441

学会の窓454

会告巻末